



自社ブランド
“割れないうつわ ARAS(エイラス)”

○本社所在地：石川県加賀市
○事業概要：自社ブランドおよびOEMの樹脂製品の製造販売

○常時使用する従業員：76名（2024年9月期）
○現在の売上高：22億円（2024年9月期）
○法人番号：3220001013050
○Web：https://ishikawajyushi.net/

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役
石川 章

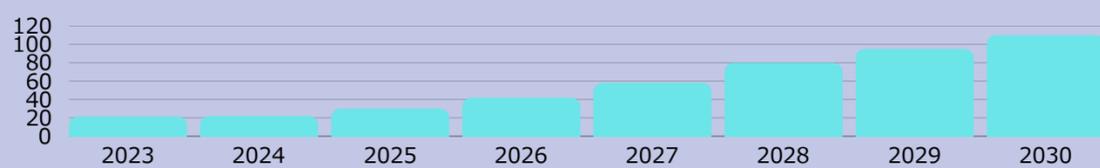
割れないうつわ ARASを100億円ブランドにし、 日本を代表する食器ブランドになる。

伝統工芸とロボティクスが交わる石川県加賀市で、漆器を源流にテクノロジー×クリエイティブで樹脂製品を創出。“消費されるモノ”ではなく“世代を超えて選ばれる価値”を育み、国内外市場の拡大と新領域への挑戦で、売上高100億円という次なる成長ステージを実現します。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

発売から5年で年商20億円規模にした割れないうつわ“ARAS(エイラス)”を中心に、2030年に年商100億円を目指す。



課題

- ・ 現有施設での生産能力の限界
- ・ 事業成長に伴う人員採用&育成&定着
- ・ 海外展開におけるキーパーソンの採用

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

- ・ 新工場建設による製造能力拡張による成長限界の解放
- ・ SNSだけでなくTVCMも活用した国内販路拡大
- ・ 越境ECを活用した海外リサーチ&海外JVによる本格進出
- ・ ハイクラスなホテル・介護施設・航空機内向けに業務用食器ラインナップを拡充。さらにキッズ・アウトドア用モデル、高意匠キッチンツール、ペット食器へ展開しポートフォリオを拡大。

実施体制

- 外部リソースも含めた考える人×作る人×売る人の一体体制。
- ・ 外資マーケティング出身者を中心としたマーケティング
 - ・ 大手製造業役員を顧問に迎えた外部知見活用
 - ・ 日本トップクラスの外部クリエイティブ
 - ・ Meta,Shopifyなどのプラットフォームとの連携体制
 - ・ リスキングによる社内Sier・自動化開発体制
 - ・ 生成AIを活用した社内DXチーム

※本宣言は企業自身はその責任において売上高100億円を目指して、自社の取組を進める旨を宣言するものです

企業紹介

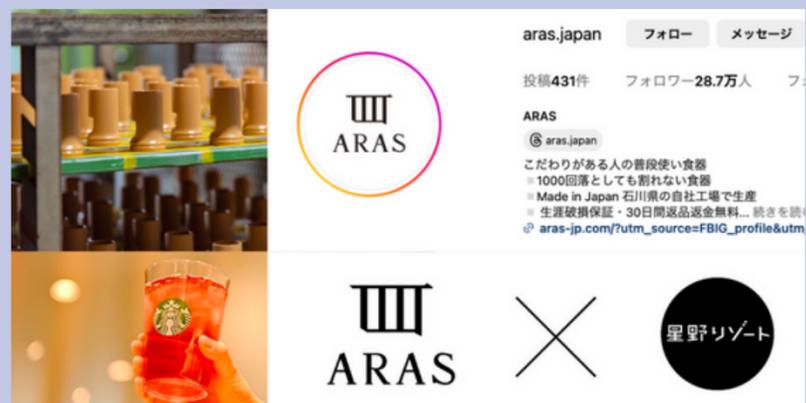
創業年: 1947年(昭和22年)
本社所在地: 石川県加賀市

事業内容:

樹脂製の食器、雑貨、工業部品、仏具などの企画・製造・販売。企画・金型設計から成形、塗装/印刷、検品、出荷までの一貫通貫体制が特徴。
近年はスターバックスや星野リゾートなど他企業との連携を通じてサステナブルな製品開発にも注力。「テクノロジーとクリエイティブによる"ヒトらしいものづくり"で、伝統と未来をつなぐ」というビジョンのもと、自社ブランド"ARAS"やロボット・AIを活用したスマートファクトリー化にも尽力。

受賞歴:

地域未来牽引企業(2019年)
はばたく中小企業・小規模事業者(2018年)
特許庁知財功労賞(2023年)
日経リスキングアワード2024大賞(2024)年
ICCサミット「デザイン&イノベーションアワード」グランプリ(2024)年
など多数



会社としての使命:

ものづくりを通して、人としての価値を表現する

経営者紹介&アトツギ経営者紹介

代表取締役会長兼社長 石川 章

代表取締役会長兼社長 石川 章 石川県加賀市出身。1971年に国立石川工業専門高等学校電気科卒業後、家業の石川樹脂工業入社。金型子会社を100%買収・統合し自社一貫生産体制を確立。仏壇・仏具販売会社の営業権譲渡による買収を機に自社商品開発を本格化し、食器・雑貨から台湾新幹線の送電設備部品まで幅広い工業製品を手がける。一貫体制だからできた独自の成形技術によりニッチトップ中小企業の基礎をつくった。
令和6年春の叙勲で旭日単光章(中小企業振興功労)を受章。



専務取締役 石川 勤

石川県加賀市出身。2007年東京大学工学部卒業後、世界最大の消費財メーカーP&Gに入社。経営戦略本部として約10年間勤務。シンガポール勤務を経験後、日本CFOの右腕として従事。ものづくりへの想いと父と一緒に仕事したいと一念発起し、2016年より現職。割れない食器「ARAS」など独創的D2Cブランドを展開。AI・ロボット、3Dプリンティングを活用した伝統工芸と先端技術の融合事業を国内外に発信。中小企業変革の実績を変われ、2025年より加賀市産業復興戦略アドバイザー就任。

